



ニュースレター Vol.9

2016年3月吉日

一般財団法人産業遺産国民会議

今号のトピックス

1. 産業遺産をテーマとした「まちづくり」シンポジウム
2. 長崎新聞に加藤康子氏の記事が掲載
3. “学ぼう！現場”

「明治日本の産業革命世界遺産」特別講演

4. 「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録

認定証伝達式が行われました

1. 産業遺産をテーマとした 「まちづくり」シンポジウム

産業遺産をテーマとした「まちづくり」シンポジウムが、2016年2月27日、佐賀大学の本庄キャンパスにて開催されました。

このシンポジウムには弊財団専務理事・加藤康子のほか、共催する佐賀大学より宮崎耕治学長も参加され、開会に先立ち両氏の挨拶が行われました。その際、「明治日本の産業革命遺産」推薦書の贈呈も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



シンポジウムの様子と講演する弊財団専務理事加藤康子

加藤による「九州・山口の近代化産業遺産群のこれから」と題する講演では、「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録にまつわる様々なエピソードの他、三重津海軍所を含めた佐賀の遺産に関する想いなどを講演致しました。

その後、産業遺産を通じてまちづくり活動を行っているNPO法人の関係者の方々によるパネルディスカッションが行われ、各地での様々な取り組みの様子が紹介されました。

(2月29日付佐賀新聞においても紹介されております)

2. 長崎新聞に加藤康子氏の記事が掲載

2016年2月25日(木)の長崎新聞にて、弊財団専務理事・加藤康子の記事が掲載されました。

2月23日(火)に長崎新聞文化ホール・アストピアにて行われた加藤康子による「明治日本の産業革命遺産」の魅力についての講演について取り上げられ、記事内では明治日本の産業革命遺産の中でも特に長崎の魅力について語っております。

3. “学ぼう！現場”

「明治日本の産業革命世界遺産」特別講演

2016年1月26日、倉敷国際ホテルにて“学ぼう！現場”「明治日本の産業革命世界遺産」特別講演(第193回PEC作業改善発表会)が開催されました。

中・四国PEC協会会長・岡田謙吾氏による開会の挨拶の後、中・四国PECトレーナー修了生による現場改善事例の発表、PEC協会会長・山田日登志氏による公演に続き、弊財団専務理事・加藤康子による特別講演が行われました。テーマは『ものづくり立国日本と「明治日本の産業革命遺産」』で、明治日本の産業革命遺産が世界遺産に登録された経緯や、登録までの思いが語られました。

参照

中・四国PEC協会HP

“学ぼう！現場”「明治日本の産業革命世界遺産」特別講演
(第193回PEC作業改善発表会)

4. 「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録 認定証伝達式が行われました

2016年3月30日、内閣府石破地方創生担当大臣室にて「明治日本の産業革命遺産」世界文化遺産登録認定証伝達式が行われました。

弊財団専務理事加藤康子のほか、「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会からは伊藤祐一郎会長（鹿児島県知事）はじめ19名が参加されました。

石破大臣は、「喜びも新たに、世紀を超えて継承されてきた歴史的な産業遺産を皆さんと共に保存・継承できるよう、私も微力を尽くして支援していきたい」と述べられ、ユネスコから日本政府に交付された世界文化遺産登録認定証（レプリカ）を、「明治日本の産業革命遺産」構成資産の首長に伝達されました。



[本件に関するお問い合わせ先]

一般財団法人産業遺産国民会議 事務局長 坂本
〒160-0008 東京都新宿区三栄町 26-3 インターナショナルプレイス 5 階
電話番号 03-3357-6210 FAX 番号 03-5363-2616
info@sangyoisankokuminkaigi.com www.sangyoisankokuminkaigi.com